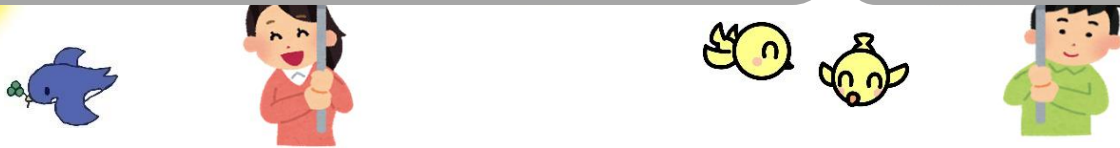


# 令和6年度 幼児教育センター 保育アドバイザー派遣のご案内

「保育改善のヒントがほしい」「子育てについて保護者に分かりやすく伝えてほしい」「合同の研修会を開きたい」皆さんのこんな要望にお応えするため、幼児教育センターでは保育や教育の専門家で、経験・知識とも豊富な「保育アドバイザー」を派遣しています。

- 園内研修・校内研修
  - 保護者会・親子行事等
  - 講演会・各種研修会
  - 子育ての支援者の研修会
- 職員の少ない小規模校・園・所、団体でも気軽にご活用ください！

保育アドバイザー派遣は原則年間1回・無料  
ご予算がある場合には、ご相談ください



## ★幼稚園、保育所、認定こども園、子育て支援団体 等

### 【教職員向け・子育ての支援者向け】

- ・幼保こ小の架け橋プログラムについて
- ・子供の発達と生活習慣
- ・幼児期に必要な運動的な遊びについて
- ・0～2歳児の保護者の子育て支援の在り方について

### 【保護者向け】

- ・生活のリズムを整えて生活することの大切さ
- ・子供の人権について

### 【親子向け】

- ・親子のふれ合い遊びと運動的な遊びについて

## ★小学校

### 【教職員向け】

- ・幼保こ小の架け橋プログラム実施に向けて
- ・育児ストレスを抱える保護者への支援

### 【保護者向け】

- ・就学時健康診断の際の子育て講座



## ★中学校・高校

### 【生徒向け】

- ・「幼児と遊び」
- ・「家庭の役割」
- ・「睡眠の大切さ」



## 保育アドバイザー派遣の手続き

### 【相談書提出】

- ①希望の日時や内容、講師等を電話で相談  
若しくは相談書をメール又はFAXで提出



### 【派遣依頼書提出】

- ②講師決定後、派遣依頼書をメール又はFAXで提出



### 【実施報告書提出】

- ③派遣終了後、1週間以内に実施報告書をメール又はFAXで提出

\*相談書、派遣依頼書、実施報告書の様式（令和6年度版）を、総合教育センター  
幼児教育センターのWebページからダウンロードして、ご使用ください。

# 令和6年度 保育アドバイザー



| 氏名    | 経歴等   |
|-------|---|
| 井上 暁子 | 群馬パース大学福祉専門学校専任講師 障害児施設の指導員等経験者                   |
| 今井寿美枝 | チャイルドハウスゆうゆう施設長 レクリエーションコーディネーター                  |
| 大島みずき | 群馬大学大学院教育学研究科准教授                                  |
| 塩崎 政江 | 前 前橋市教育長 小学校長・公立幼稚園長・幼児教育センター長経験者                 |
| 高橋恵津子 | 共愛学園前橋国際大学短期大学部非常勤講師 公立幼稚園長経験者                    |
| 都丸千寿子 | 群馬パース大学福祉専門学校校長 小学校長・幼児教育センター長経験者                 |
| 仁井田千寿 | 大泉保育福祉専門学校非常勤講師 育英大学・育英短期大学非常勤講師<br>少人数制ワズスポーツ塾代表 |
| 森 静子  | 元 関東短期大学教授  |
| 八重樫節子 | 東京福祉大学教授 養護教諭・スクールカウンセラー経験者                       |
| 山西 加織 | 高崎健康福祉大学准教授                                       |
| 横山由美子 | 子育て支援の会 NPO法人時をつむぐ会内「ぴよぴよの会」代表                    |

(50音順 R6.4.1現在)

|       |              |
|-------|--------------|
| 中村 崇  | 幼児教育センター長    |
| 太田 紀子 | 幼児教育センター指導主事 |
| 大島 崇  | 幼児教育センター指導主事 |

幼児教育センター職員は、保育参観を含む一日研修等、時間的・内容的に柔軟な対応ができます。

「子供の非認知能力を育てることが大切」という言葉を最近よく見かけますが、難しい言葉なので保護者の方には伝わりにくいと思っていました。子供にたくさん「大好き」と言ってあげると「自分はとっても愛されている」と感じ、人を信じる力や自己肯定感につながると話がありました。保護者の方々にも今だけでなくこれからの子育ての手助けにつながる内容だと思いました。

頼んで  
よかった!



受講者の声

保護者とのよりよい関係を築くためには、一人一人の子供にしっかりと向き合い、毎日の子供の変化に築き、保育者だからこそ見えるエピソードやプロセスをしっかりと伝え、一緒に子供の成長を喜び合える保育者にならなければと改めて感じました。

運動遊びの一つ一つに意味があり、楽しみながら体幹を鍛えることができることや、動きそのものが、頭の体操になることを学びました。親子で触れ合う時間を意図的につくることによって、自然に笑顔が生まれ、楽しそうに活動することができました。

**連絡先** 群馬県総合教育センター 幼児教育センター

TEL: 0270-26-9203

FAX: 0270-26-9222

E-mail [youji@edu-g.gsn.ed.jp](mailto:youji@edu-g.gsn.ed.jp)